

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

よく化粧品の使用上の注意書きに「湿疹・痒みのある場合は使用を中止してください」とありますが、これは何を意味しているのですか。

この注意書きは、化粧品を使用しようとした際に湿疹や痒みなどの皮膚トラブルが発生している場合、化粧品の使用を中止するよという警告で、全ての化粧品に記載しなければなりません。これは、皮膚バリアが壊れ、肌がデリケートな状態にあるため、化粧品に含まれる成分（この場合は異物）が肌に付着・侵入し、かぶれやアレルギー反応、炎症を悪化させるからです。

ただし、皮膚バリアに好影響を与える特定の製品条件下では、湿疹・痒みのある場合でも使用することができます。例えば、合成の界面活性剤を使用していないリノール酸含有のエマルジョン化粧品は皮膚バリアを修復しますので、使用することができます。あるいは、抗アレルギー剤や抗炎症剤配合の薬用化粧品は使用できますが、あくまで対処療法的で効果は一時的。しばらくすると、症状を繰り返すことが多いです。

乳液・クリームやスペシャルケア製品の使用は、配合された合成の界面活性剤が皮膚バリアをさらに壊し、かぶれやアレルギー反応、炎症などを悪化させるため、使用を中止あるいは控えてください。

もし湿疹や痒みが続く場合や悪化する場合は、症状を安定させるため、皮膚科医に相談することをお勧めします。安全に使用するために、こうした注意書きの意味を正しく理解して、化粧品を使用することが大切です。